

Makuhari's Memory

どうする人口減少、どうする都市計画 そしてその先へ

この度、「人口減少時代の都市計画」を受講しました。先生は、現場主義の方が多く、実践に基づいた講義であり、納得性の高い学びを得ることができました。

日本全国から参加者がいたため、各自治体を取り巻く状況、都市計画の考え方の違いなど、演習中は元より、寝る前のリラックスタイムにおいても、話し合うことができました。自然にそういった時間が生まれるのはアカデミーの特性ではないでしょうか。人見知りの方でもきっと自然と話したくなるので心配はいりません。

研修の座学が知識の足し算であるなら、他市町村の方々との意見交換は知見を広げる掛け算であって、得るものがとても多いと感じました。課題解決の多くのヒントや知見を得ることができるので、都市計画部局の中堅の方にこの研修の受講を特にお勧めします。

交流会では各市町村のPRだけでなく特技の披露や結婚の報告などサプライズもあり、非常に楽しい時間でした。差し入れをいただいた方たちにも

改めて感謝です。

今回、ご一緒した35名+2名は、都市計画という大きな課題に立ち向かう一期一会の「仲間」です。その「仲間」といつか再会した時に恥ずかしくない報告ができるよう今後も我が町の都市計画業務に邁進していきます。

最後にお世話になったスタッフの方々、早く送り出してくれた職場の皆さんや妻と子供達、多くの人のお陰で研修を無事に修了できたこと心から感謝しています。



佐々田 大輔

島根県浜田市
建設企画課都市計画係長兼検査係長
〈受講研修科目〉
人口減少時代の都市計画
第38期第1組（令和6年度）

全国に散らばる16名の濃いキャラ有志とともに

「自治体の働き方改革」という大きなテーマに、北は北海道から南は沖縄（私です）まで計16名参加させて頂きました。

今回、少人数であったからこそ一人一人の顔と名前が一致し、チームワークと団結力、強い絆を生むことができました。もちろん一流の講師陣による研修をとおして多くのことを学び知識を得ることができましたが、それと同じく毎晩ラウンジに集まり、閉店まで酒を酌み交わしながら得た情報や知識も大切な学びとなりました。そして何よりも各地のイベントや面白い情報を共有しあえたことや、最終日前日のラウンジでは、全員におもしろいニックネームを付けるという強者も現れましたが、爆笑の渦に巻き込まれたその交流会が、今回の研修の一番の成果（笑）であり楽しく思い出深いものとなりました。

私は研修から帰ってきてから、この研修で学んだ「スクラップ&スクラップ」と「仕事の精度は

80%」、そして「それ本当に必要？」を即実践中です。

大きな成果はまだ先になると思いますが「小さなことからコツコツと！」（西川きよし風に）を、全国に散らばる強い絆で結ばれた濃いキャラ16名の仲間と一緒に一歩一歩前へ進めていきたいと思っています。

このような素晴らしい研修を企画して頂きました市町村アカデミーの皆さんと、多忙な中、研修に送り出してくれた職場の皆さん、そして様々な視点からご教示頂きました講師の皆様にご感謝を申し上げます。ありがとうございました。



新垣 政孝

沖縄県与那原町
財政課長
〈受講研修科目〉
自治体の働き方改革
第38期第1組（令和6年度）

Makuhari's Memory

全国で活躍する同志と共に

7月1日から5日の5日間「管理職を目指すステップアップ講座」に参加させて頂き、北海道から沖縄まで44名の仲間と出会えました。

研修では、管理職に求められる役割や取得しておくべき知識を中心に学ぶことができました。講義はグループワーク中心となっており、座学だけでは得られない研修メンバー同士の中間管理職としての体験や悩みなども共有できました。

講義終了後は、一組5～6名程度の班に分かれ、最終日の発表に向けた課題演習の作成を行いました。課題演習は「組織として仕事をする意識の共有」という共通のテーマが与えられました。作成には大分時間を費やしてしまいましたが、班員同士が打ち解けるきっかけになり、最終日の発表は楽しく行うことができました。また他の班の発表を通じ、課題解決に向けた多彩な手法を共有できるとともに、中間管理職と管理職の違いを認識することができました。

研修終了後には食堂やラウンジで酒を酌み交わしながら懇親を深めました。参加したメンバーは年齢、

職歴も様々で毎晩楽しく飲まして頂くとともに、沢山の刺激を貰いました。

終わってみるとあっという間の研修期間でしたが、素晴らしい研修を提供してくれたアカデミーの運営には感謝しかありません。研修で得た知識を自身のものとするにはまだまだ時間を要しますが、全国で活躍する同志44人と共に理想の管理職像を目指したスキルの向上に努めていきたいです。

いつの日か研修期間をより有意義にしてくれた同志達とまた会えることを楽しみにしております。



新垣 光亮

沖縄県与那原町財政課課長補佐
〈受講研修科目〉
管理職を目指すステップアップ講座
第38期第1組

DX農業はもはや当たり前！身に染みて学んだ5日間

令和6年7月8日から5日間、「DX時代の農業戦略」をテーマに研修を受講しました。私の勤める盛岡市でも、徐々に最先端の農業機材を導入する農業者が増え、職員としてもその情報に乗り遅れるわけにはいかない！と、この研修に応募しました。

実は、研修に参加する前は、恥ずかしながら「DX農業ってまいちよく分からないけど、何やらすごいこと」という程度の認識でした。しかしぜひ参加してみると、すでにその最先端をけん引している自治体から参加された職員もおり、乗り遅れるわけにはいかないと意気込んでおりましたが、すでに乗り遅れていたことを痛感した次第です。

それでも、何とか自分たちの自治体に糧となるものを持ち帰りたい！と考え、研修に取り組みました。今までは鍬と草刈鎌を手にしてきた農業のイメージが変わり、ドローンやハウスの環境を制御するスマートな農業をより身近に感じたことが、本研修で得られたとても良い経験となりました。

全国各地の自治体の皆様とのつながりを持ったことも、大きな刺激です。それぞれの自治体から同じ志を持ち、農業をどうにかしていきたい！と考えている皆様と様々な議論を交わし、課題の解決に努められたことは、とても有意義なものとなりました。

最後になりますが、様々な「収穫」を得る機会を提供してくださったアカデミーの皆様、そして研修の機会に送り出してくださった職場の皆様へ、心から感謝いたします。ありがとうございました！



阿部 吉将

岩手県盛岡市
玉山総合事務所産業振興課農政
商工係主任
〈受講研修科目〉
DX時代の農業戦略
第38期第1組（令和6年度）